

平成30年度

事業報告書

# 目 次

<b>I 会 議</b>	
1 理事会	1
2 評議員会	2
3 監査	2
<b>II 検(健)診・検査事業</b>	
1 がん検診	3
2 生活習慣病予防健診	3
<b>III 事業推進活動</b>	
実施主体への打合せ等	4
<b>IV 情報処理・管理</b>	5
<b>V 普及啓発活動</b>	
1 広報活動	6
2 パンフレット・リーフレット配布及び教材貸出し	6
3 健康イベント・催事等の参加協力	7
4 講演会等 講師派遣	7
5 出前授業 講師派遣	7
6 市町村検診担当管理職会議	8
7 保健師看護師がん検診情報研修会	8
8 がん検診担当者会議	9
9 がん征圧全国大会への参加及び東北・北海道ブロック会議への参加	9
10 会員の確保	10
11 寄付の受領	10
<b>VI 事業運営機器の整備</b>	
固定資産の取得	11
<b>VII 精度管理</b>	
1 消化器関係医師研修会	12
2 乳がん検診症例検討会	12
3 子宮頸がん検診打合せ会議	12
4 肺がん検診打合せ会議	12
5 検診事後管理	13
6 精密検査受診状況(中間報告)	13
7 各種がん検診の予後調査	14
<b>VIII 保健活動</b>	
1 乳がん自己触診法教室の開催	15
2 乳がん検診、子宮頸がん検診の普及啓発(検診時)	15
3 がん予防電話相談	15
4 特定保健指導	15
<b>IX 論文・研究発表</b>	
1 論文	16
2 研究発表	17
<b>X 医療技術者の育成・援助</b>	
修学資金の貸与	18

# I 会 議

## 1 理事会

第1回(第15回) 平成30年6月4日(月) 岩手医科大学創立60周年記念館・10階「会議室」 出席9名 欠席1名

- 第1号 平成29年度事業報告について
- 第2号 平成29年度財務諸表及び附属明細書等について
- 第3号 第7回評議員会の開催について
- 第4号 定款の改定について
- 第5号 矢巾新施設整備事業委託業者の選定について
- 第6号 評議員選任の候補について
- 第7号 医療顧問の委嘱について
- 第8号 矢巾新施設整備事業に係る検診車等の駐車場用地購入について

※全ての議案が議決された

第2回(第16回) 平成30年7月13日(金) 書面による決議

- 第1号 矢巾新施設整備事業に係る検診車等の駐車場用地購入について
- 第2号 理事候補の推薦について
- 第3号 評議員会の書面による決議の提案について
- 第4号 第15回理事会事業報告の訂正について

※全ての議案が議決された

第3回(第17回) 平成30年9月7日(金) 書面による決議

- 第1号 矢巾新施設整備事業に係る検診車等の駐車場用地取得予定地の変更について
- 第2号 副理事長の選定について

※全ての議案が議決された

第4回(第18回) 平成31年3月6日(水) 岩手医科大学創立60周年記念館・10階「会議室」 出席9名 欠席1名

- 第1号 平成31年度事業計画について
- 第2号 平成31年度収支予算について
- 第3号 平成31年度運転資金の借入限度枠の設定について
- 第4号 特定資産取得資金の内訳変更について
- 第5号 特定資産取得資金の保有について
- 第6号 規程の一部改定について
- 第7号 事務局長の選任について

※全ての議案が議決された

## 2 評議員会

第1回(第7回) 平成30年6月21日(月) ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング「桂の間」  
出席6名 欠席0名

- 第1号 平成29年度事業報告について
- 第2号 平成29年度財務諸表及び附属明細書等について
- 第3号 定款の改定について
- 第4号 評議員の選任について

※全ての議案が議決された

第2回(第8回) 平成30年7月27日(金) 書面による決議

- 第1号 理事の選任について

※全ての議案が議決された

## 3 監査

年 月 日	場 所	出 席 者
平成30年5月18日(金)	協会応接室他	監事：西村 宜也、藤澤 孝則 協会：東大野 潤一専務理事、他5名

## II 検(健)診・検査事業

### 1 がん検診

区 分			計画数 (A)	実施数 (B)	実施率 $\frac{(B) \times 100}{(A)}$	前年度 実施数 (C)	伸び率 $\frac{(B - C) \times 100}{(C)}$	
胃 がん 検 診			92,458	89,079	96.3	93,267	-4.5	
子宮頸がん検診	本 部	検 診 車	27,954	27,769	99.3	27,966	-0.7	
		日 母	頸 部	12,181	12,301	101.0	11,834	3.9
			体 部		3		7	-57.1
	健 管	頸 部	360	376	104.4	383	-1.8	
肺 がん 検 診	撮 影		25,932	25,593	98.7	24,770	3.3	
	読 影		14,285	13,949	97.6	14,364	-2.9	
	喀 痰		1,218	1,247	102.4	1,234	1.1	
	結 核 読 影		21,900	21,861	99.8	20,664	5.8	
乳 がん 検 診	本 部	全 方 式	35,638	35,891	100.7	35,750	0.4	
	健 管	全 方 式	300	282	94.0	281	0.4	
大 腸 が ん 検 診			97,783	96,392	98.6	98,233	-1.9	
肝 胆 腎 検 診			14,150	14,567	102.9	14,426	1.0	
臨 床 検 査	婦 人 科 細 胞 診 検 査		9,300	9,829	105.7	9,894	-0.7	
	一 般 細 胞 診 検 査		83	90	108.4	79	13.9	
	病 理 組 織 診 検 査		970	1,081	111.4	1,007	7.3	
	H P V 検 査		160	144	90.0	153	-5.9	
ピ ロ リ 菌 抗 原 検 査			2,000	4,739	237.0	2,123	123.2	
そ の 他 検 診			1,150	1,328	115.5	1,576	-15.7	
計			357,822	356,521	99.6	358,011	-0.4	

### 2 生活習慣病予防健診

区 分	計画人数 (A)	実施人数 (B)	実施率 $\frac{(B) \times 100}{(A)}$	前年度 実施数 (C)	伸び率 $\frac{(B - C) \times 100}{(C)}$
生 活 習 慣 病 予 防 健 診 ( 全 国 健 保 管 掌 )	17,110	17,133	100.1	17,000	0.8
生 活 習 慣 病 予 防 健 診 ( 全 国 健 保 管 掌 外 )	6,265	5,491	87.6	5,976	-8.1
定 期 健 診	5,300	5,120	96.6	5,234	-2.2
特 定 健 診	870	673	77.4	465	44.7
オ プ シ ョ ン 検 査	11,970	12,128	101.3	11,595	4.6
そ の 他 検 診 ( 住 民 ・ 肝 炎 等 )	25	31	124	26	19.2
計	41,540	40,576	97.7	40,296	0.7

### Ⅲ 事業推進活動

実施主体への打合せ等

年・月	市町村・事業所	年・月	市町村・事業所
平成30年4月	12	平成30年10月	106
5月	13	11月	15
6月	1	12月	18
7月	1	平成31年1月	1
8月	4	2月	4
9月	1	3月	10
計			186

## IV 情報処理・管理

検診名 実施主体	検診名						検診名 実施主体	検診名					
	胃	子宮	肺	乳	大腸	肝胆腎		胃	子宮	肺	乳	大腸	肝胆腎
盛岡市 (玉山区)	○	○		○			金ヶ崎町	○	○		○	○	
宮古市	○	○	○	○	○		平泉町	○	○		○	○	○
大船渡市	○	○		○	○		住田町	○	○		○	○	
花巻市	○	○		○	○		大槌町	○	○		○	○	○
北上市	○	○		○			山田町	○	○	○	○	○	○
久慈市	○	○		○	○		岩泉町	○	○	○	○	○	
遠野市	○	○	○	○	○		軽米町	○					
一関市	○	○		○	○		洋野町	○	○		○	○	○
陸前高田市	○	○		○			一戸町	○	○		○		
釜石市	○	○		○	○		田野畑村	○	○		○	○	
二戸市	○	○		○	○	○	普代村	○	○		○		○
八幡平市	○	○		○			野田村	○	○		○		
奥州市	○	○		○	○		九戸村	○	○		○	○	
滝沢市	○				○		盛岡市職員	○					
雫石町	○	○		○		○	県総務部	○				○	○
葛巻町	○	○		○	○	○	県警	○				○	○
岩手町	○		○	○			ユアテック	○					
紫波町	○	○		○			県立大学	○				○	○
矢巾町	○	○		○	○		岩手医科大学	○		○			
西和賀町	○	○		○			計	39	30	6	31	24	11

※ 媒体=CD

## V 普及啓発活動

### 1 広報活動

1	「いのち輝け」の発行	① 2回、各1,500部 ② 市町村・事業所・法人会員・保健所等に配布
2	征圧月間PR	① 岩手日報・朝日新聞・盛岡タイムス・読売新聞 ・「がん征圧月間PR」 ② 市町村・事業所・医療機関等にポスター掲示
3	イベント協賛	① 「いわてピンクリボンフェスタ」 ・新聞広告、週刊いわてテレビガイド広告 ・スマイルウォーク (10/14)
4	テレビ・ラジオCM等	① テレビCM ・IBC岩手放送 15秒スポット×88 10月～3月 ・テレビ岩手 15秒スポット×125 10月～3月 ・めんこいテレビ 15秒スポット×132 10月～3月 ② 年始あいさつCM ・テレビ岩手 5本 ・めんこいテレビ 8本 ③ ラジオ放送 ・IBCラジオCM放送 15秒スポット 10月～3月 ④ 岩手県民健康応援キャンペーン協賛広告掲載 ⑤ 岩手県医師会協賛広告掲載 ⑥ 盛岡かたくりの会広告掲載
5	その他広報活動	① 大腸がん検診キット販売委託事業広報 ・IBCラジオ 「それいけ684」 ・テレビ岩手 「5きげんテレビ」 ・めんこいテレビ 「8っぴーインフォ」 ・店舗用ポスター掲示

### 2 パンフレット・リーフレット配布及び教材の貸出し

#### (1) パンフレット

種 類	配 布 箇 所	配 布 部 数
18	21	3,184

#### (2) リーフレット

配布箇所	配 布 枚 数						
	合計	胃	子宮	肺	乳房	大腸	肝胆腎
16	77,074	18,370	15,953	4,600	15,781	19,870	2,500

#### (3) 教材

種 類	貸 出 先		
	市 町 村	事業所・医療機関等	計
模 型	3	3	6
パ ネ ル	0	1	1
D V D	0	1	1
合 計	3	5	8

### 3 健康イベント・催事等の参加協力

開催年月日	主催	イベント名称	展示内容等	来場者数
平成30年10月21日	矢巾町	矢巾町健康福祉まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD上映</li> <li>・乳房触診モデルを使用した体験・解説</li> <li>・がん検診・がん予防等のパンフレット配布</li> </ul>	1,000人
平成30年 10月1日～31日	いわてピンクリボンの会	10周年記念 2018いわて ピンクリボン フェスタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピンクリボンツリー設置・啓発活動</li> </ul> 会場：県内22箇所	-
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマイルウォーク（10/20）</li> </ul> 会場：盛岡城跡公園多目的広場	210人
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会（10/28）</li> </ul> 会場：（公財）岩手県予防医学協会	90人
計2回				1,300人

### 4 講演会等（講師：保健師・看護師）

開催年月日	主催	テーマ	対象	参加人数
平成30年9月6日	葛巻町	自分の健康のために知っておくべきこと —乳がん・子宮頸がん検診を中心に—	保健推進員	48人
計1回				48人

### 5 出前授業（講師：保健師・看護師）

テーマ 「生活習慣病とその予防について」		
学校名	実施人数	
小学校	野田村立野田小学校	30人
	盛岡市立厨川小学校	64人
	盛岡市立東松園小学校	40人
中学校	八幡平市立松尾中学校	22人
	久慈市立宇部中学校	28人
	盛岡市立玉山中学校	16人
	花巻市立宮野目中学校	80人
	宮古市立重茂中学校	12人
	紫波町立紫波第一中学校	212人
高等学校	岩手県立紫波総合高等学校	133人
	岩手県立釜石商工高等学校	128人
	岩手県立盛岡南高等学校	239人
計	12校	1,004人

## 6 市町村検診担当管理職会議

開催年月日	平成30年9月27日（木）
会場	ホテルメトロポリタン盛岡本館・4階 「岩手」
内容	<p>1 情報提供</p> <p>① がん登録法始動2年目の現状 いわて健康管理センター長 狩野 敦</p> <p>② ハガキを使った胃がん検診受診勧奨（コール）の経過報告 検診一課 梅原 真潮</p> <p>③ 平成31年度検診・検査料金（予定）等について 事務局長 三浦 敦</p> <p>2 講演 「検診の利益と不利益について 高濃度乳房の取扱いをふまえて」 講師：岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二氏</p> <p>座長：いわて健康管理センター長 狩野 敦</p>
参加人数	49人（28市町村36人、協会役職員13人）

## 7 保健師看護師がん検診情報研修会

開催年月日	平成31年1月23日（水）
会場	ホテルメトロポリタン盛岡本館・4階 「岩手」
内容	<p>1 情報提供</p> <p>① がん検診とは 保健師 吉田 由貴</p> <p>② 胃がん検診について 診療放射線技師 菅原 将人</p> <p>③ 大腸がん検診について 保健師 柴田 せつ子</p> <p>④ 子宮頸がん検診について 看護師 広田 唯美</p> <p>⑤ 乳がん検診について〈マンモグラフィ〉 診療放射線技師 一ノ渡 知子 乳がん検診について〈乳房超音波〉 臨床検査技師 井畑 啓子</p> <p>⑥ がん検診Q&amp;A</p>
参加人数	47人（26市町村30人、協会役職員17人）

## 8 がん検診担当者会議

開催年月日	平成31年2月20日（水）
会場	ホテルメトロポリタン盛岡本館・4階 「岩手」
内容	<p>1 平成31年度検診事業に関わる連絡事項 各種がん検診等実施要領（仕様書）及び受検票の変更について</p> <p>2 情報提供            (1) 子宮頸がん検診・乳がん検診における今後の検診計画について            ～当協会の課題と対策～            検診一課 三好信彦            (2) 胃がん検診での誤嚥対応について            検診二課 石田卓也            (3) 「職域におけるがん検診に関するマニュアル」について            検診三課 高橋江美子            (4) 「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン2018年度版」            ドラフト公表について            検診四課 外館明彦</p> <p>3 行政説明            「本県におけるがん対策について」            岩手県保健福祉部健康国保課 健康予防担当課長 菊地幸男氏</p> <p>4 講演            「がん検診を理解し、がん検診の受診者を増やすために」            弘前大学医学部附属病院臨床試験管理センター            准教授・副センター長 松坂方士氏</p>
参加人数	84人（29市町村41人、11事業所13人、協会役職員30人）

## 9 がん征圧全国大会への参加及び東北・北海道ブロック会議への参加

	がん征圧全国大会	東北・北海道ブロック会議
開催県	千葉県	秋田県
開催年月日	平成30年9月14日（金）	平成30年11月22日（木）
会場	幕張メッセ国際会議場	ホテルメトロポリタン秋田
メインテーマ	千葉から全国へ みんなで広げる がん征圧の輪	各支部提案・検討事項について
参加者	役職員3人	役職員3人

## 10 会員の確保

区 分	会費 (1口)	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
法人会員	10,000円	213	217	215	215	216
個人会員	1,000円	655	681	687	701	735

## 11 寄付の受領

(敬称略)

年 月 日	氏 名	住 所	金額 (円)	備 考
平成30年7月3日	滝川佐波子	盛岡市	300,000	
平成30年8月21日	きたぎん友の会	盛岡市	200,000	
平成31年3月19日	住友生命保険相互会社盛岡	盛岡市	4,514	
合 計			504,514	

## VI 事業運営機器の整備

### 固定資産の取得

種 別		数量	耐用年数	金額 (円)	購入年月	摘 要
対 が ん	エ コ ー 検 診 車	1	4	25,800,000	平成 30 年 7 月	
	胃 読 影 用 ビ ュ ー ア	1	5	3,900,000	平成 30 年 6 月	
	M M G 読 影 用 ビ ュ ー ア	2	5	7,200,000	平成 30 年 6 月	
	経 腔 超 音 波 装 置	1	6	2,740,741	平成 30 年 6 月	
	肝 胆 腎 シ ス テ ム ハ ー ド	1	5	1,218,000	平成 30 年 4 月	
	プ リ ン タ	1	5	275,000	平成 30 年 4 月	
	デ ス ク ト ッ プ パ ソ コ ン	1	4	140,000	平成 30 年 4 月	
	N A S (画 像 デ ー タ 保 存 用)	1	5	250,000	平成 30 年 7 月	
	肝 胆 腎 シ ス テ ム ソ フ ト	1	5	530,000	平成 30 年 5 月	
	L a n S c o p e C A T	1	5	427,500	平成 30 年 6 月	
	が ん 検 診 シ ス テ ム 機 能 追 加	1	5	2,460,000	平成 30 年 7 月	
セ ン タ ー	視 力 計	2	8	350,000	平成 30 年 4 月	
	デ ジ タ ル メ タ ボ メ ジ ャ ー	1	6	100,000	平成 30 年 4 月	
	自 動 採 血 管 準 備 装 置	1	6	6,750,000	平成 30 年 4 月	
	ハ ル ン カ ッ プ ラ ベ ラ ー	1	5	1,020,000	平成 30 年 4 月	
	自 動 高 圧 蒸 気 滅 菌 器	1	4	300,000	平成 30 年 5 月	
	電 気 式 冷 暖 房 装 置	1	6	770,000	平成 30 年 5 月	
	電 気 式 冷 暖 房 装 置	2	6	1,370,000	平成 30 年 5 月	
	長 椅 子	1	5	1,116,260	平成 31 年 3 月	
	特 定 健 診 シ ス テ ム ソ フ ト	1	5	1,114,324	平成 30 年 4 月	
合 計	23		57,831,825			

## VII 精度管理

### 1 消化器関係医師研修会

開催年月日	平成31年3月2日(土)
会場	ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング・3階 「星雲の間」
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリー分類とその実例</li> <li style="padding-left: 20px;">【解説】: いわて健康管理センター長 狩野 敦</li> <li style="padding-left: 20px;">【特別発言】: 菅原 伸之 氏、金 俊夫 氏</li> <li>・平成30年度消化器検診実施成績(中間報告)</li> <li>・平成31年度消化器検診実施計画</li> <li>・平成30年度胃がん・大腸がん・肝胆腎臓超音波検診精密検査結果(中間報告)</li> <li>・手術胃の取り扱いについて</li> </ul>
出席者	医師(対策・診断委員等) 27人 放射線技師 12人 協会役職員 27人

### 2 乳がん検診症例検討会

開催年月日・会場	内容	出席者	
		医師(対策・診断委員等)	協会役職員
平成30年7月25日(水) 「いわて健康管理センター」	○症例数 20~25例 ・当協会発見がん症例 ・中間期乳がん症例 ・第3読影症例 等	10人	23人
平成30年12月6日(木) 「いわて健康管理センター」	【解説】 岩手県立中央病院乳腺・内分泌外科長 大貫 幸二 先生	14人	29人
平成31年3月7日(木) 「いわて健康管理センター」	○平成30年度実施成績及び 平成31年度実施計画 等	12人	28人

### 3 子宮頸がん検診打合せ会議

開催年月日	平成31年3月12日(火)
会場	岩手医科大学循環器医療センター・10階 「同窓会室」
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29・30年度実施状況(精検結果)</li> <li>・平成31年度実施計画(申込状況、診断担当医、変更点等)</li> <li>・その他 等</li> </ul>
出席者	医師(対策・診断委員等) 11人、協会役職員 14人

### 4 肺がん検診打合せ会議

開催年月日	平成31年3月5日(火)
会場	岩手医科大学循環器医療センター・10階 「同窓会室」
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肺がん検診実施状況及び発見肺がんについて</li> <li>・平成31年度肺がん・結核検診実施計画等について</li> <li>・肺がんCTについて</li> <li>・その他</li> </ul>
出席者	医師(対策・診断委員) 9人、協会役職員 15人

## 5 検診事後管理

要精検者に、検診結果通知書と紹介状等を送付し、受診した医療機関から精検結果の報告を受け精度管理している。さらに、発見がんについては、治療内容の把握に努め、精度管理の向上を図るとともに、日本対がん協会、各関係学会等に報告している。

また、検診月より3ヶ月経過しても、精密検査結果の返送がない場合、医療機関受診未報告者の受診状況確認と受診勧奨を行っている。

## 6 精密検査受診状況 中間報告 (平成31年4月15日現在)

精検受診者数(率)、がん発見数(率)、陽性反応的中度は、平成31年4月15日現在であり、同年9月末日を最終報告の期限としているため、その間に変動する数値である。(陽性反応的中度=がん発見数/要精検者数×100)

協会本部(本部)は対策型検診、いわて健康管理センター(健管)は任意型検診を中心に実施している。

子宮頸がん検診(子宮頸部細胞診)のがん発見数は、上皮内がん(腺系含む)を除く。また、CIN3についても計上した。

(単位:

人、%)

部位	種別	一次検診の方法	一次検診受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	陽性反応的中度
胃	本部	DRX線撮影8枚	89,079	胃内視鏡				124	0.14	3.09
				4,010	4.5	3,406	84.9			
	健管	DRX線撮影9枚	14,493	131	0.9	67	51.1	6	0.04	4.58
子宮頸部	本部 検診車	子宮頸部細胞診	27,769	491	1.8	390	79.4	8	0.03	1.63
								CIN3		
								18	0.06	3.67
	本部 日母式	子宮頸部細胞診	12,301	281	2.3	238	84.7	3	0.02	1.07
								CIN3		
								13	0.11	4.63
	健管	子宮頸部細胞診	3,714	93	2.5	60	64.5	0		
								CIN3		
								6	0.16	6.45
子宮体部	本部 日母式	子宮内膜細胞診 (高危険群)	3	—				—	—	—
肺	本部	X線撮影+喀痰細胞診 (高危険群)	13,949	158	1.1	144	91.1	5	0.04	3.16
		喀痰細胞診のみ	1,123	1	0.1	1	100.0	1	0.09	100.0
	健管	DRX線撮影	21,476	28	0.1	20	71.4	1	0.005	3.57
		CT(胸部)	370	4	1.1	3	75.0	0		
乳房	本部	全方式	35,891	627	1.7	557	88.8	108	0.30	17.22
	健管	全方式	3,440	108	3.1	91	84.3	9	0.26	8.33
大腸	本部	便潜血検査2日法	96,392	5,055	5.2	4,094	81.0	198	0.21	3.92
	健管	便潜血検査2日法	16,502	758	4.6	319	42.1	7	0.04	0.92
肝胆腎	本部	腹部超音波検査	14,567	374	2.6	268	71.7	5	0.03	1.34
	健管	腹部超音波検査	5,211	61	1.2	43	70.5	2	0.04	3.28
前立腺	健管	PSA (前立腺特異抗原)	1,745	75	4.3	37	49.3	3	0.17	4.00

7 各種がん検診の予後調査 (5年・10年生存調査)

がん検診の有効性を評価するうえで、発見がん者の予後を把握することは重要な因子である。

当協会では、検診においてがんが発見された方について、がん発見から5年または10年経過した時点で予後情報の提供を岩手県医師会の岩手県地域がん登録室へ申請し、生存について把握している。

<平成17年度 発見がん10年生存調査> 一最終予後追跡調査年月日：平成27年12月31日一 (単位：人、%)

		胃がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮頸がん検診	
						検診車	日母
平成17年度受診者数		102,370	89,646	17,897	25,529	23,417	18,574
がん発見者数 A		胃がん 138	大腸がん 278	肺がん 7	乳がん 62	子宮頸がん 15	子宮頸がん 19
予後調査対象数 B (5年生存調査時の生存者)		119	251	2	58	15	18
調査結果	10年生存数 C	112	243	1	55	15	18
	死亡数	7	8	1	3	0	0
10年実測生存率C/A×100		81.2	87.4	14.3	88.7	100.0	94.7
5年実測生存率B/A×100		86.2	90.3	28.6	93.5	100.0	94.7

<平成22年度 発見がん5年生存調査> 一最終予後追跡調査年月日：平成27年12月31日一 (単位：人、%)

		胃がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮頸がん検診	
						検診車	日母
平成22年度受診者数		111,574	105,611	16,354	37,485	31,262	17,189
がん発見者数 A		胃がん 173	大腸がん 250	肺がん 8	乳がん 87	子宮頸がん 21	子宮頸がん 24
予後調査対象数		173	250	8	87	21	24
調査結果	5年生存数 B	164	246	7	86	21	23
	死亡数	9	4	1	1	0	1
5年実測生存率B/A×100		94.8	98.4	87.5	98.9	100.0	95.8

## Ⅷ 保健活動

### 1 乳がん自己触診法教室の開催

実施主体	対象者	開催回数	参加人数
一関市	保健推進員・食生活改善推進員 一般住民・乳幼児の保護者	3	94人
釜石市		2	27人
平泉町		1	52人
普代村		1	8人
計		7	181人

### 2 乳がん検診、子宮頸がん検診の普及啓発（検診時）

	実施主体数	延べ日数	内 容	人 数
乳がん検診	31市町村 61事業所	383日	1 定期的な受診の重要性 2 自己触診法のポイント 3 専門医療機関の受診について	35,981人
子宮頸がん検診	30市町村 65事業所	315日	1 子宮頸がんについて 2 定期的な受診の重要性	27,769人

### 3 がん予防電話相談

相談内容	本部	健管	相談内容	本部	健管
がんの一般的知識に関すること	-	-	他疾患とがんとの関係に関すること	-	-
がん検診に関すること	31	7	がんのその他に関すること	3	-
検診（健診）結果に関すること	7	4	がん以外のその他に関すること	1	1
がんの治療に関すること	1	1		-	-
合 計				56	

### 4 特定保健指導

保 険 者	動機付け支援	積極的支援	計
協会けんぽ	22人	34人	56人
東北銀行健康保険組合	24人	42人	66人
その他の保険者	3人	2人	5人
合計	49人	78人	127人

健診は平成29年度に実施、特定保健指導は平成30年度に実施分を含む

## IX 論文・研究発表

### 1 論文

発 表 者	テ ー マ	発 表 誌 等
岩手医大内科学講座 消化器内科消化管分野 松本 主之 先生他	Advanced endoscopic techniques in the assessment of inflammatory bowel disease: new technology, new era.	Gut. 2018 Dec(E-pub)
岩手医大内科学講座 消化器内科消化管分野 松本 主之 先生他	Long-term outcomes and prognostic factors with non-curative endoscopic submucosal dissection for gastric cancer in elderly patients aged $\geq 75$ years.	Gastric Cancer 2018 Dec 17( E-pub)
岩手医大 外科学講座 梅呂 晃 先生	An extremely rare case who underwent total remnant pancreatectomy due to recurrent pancreatic metastasis of intraductal tubulopapillary neoplasm.	Clin J Gastroenterol. Epub ahead of print
岩手医大 外科学講座 梅呂 晃 先生	Current status of laparoscopic pancreaticoduodenectomy and pancreatectomy.	Asian J Surg 106-114
岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二 先生	乳がん検診における「マンモグラフィと超音波検査の総合判定」の意義と課題の実際	日本乳癌検診学会 27巻2号 p87-91、2018
岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二 先生他	マンモグラフィの圧迫乳房厚の臨床的意義に関する検討	乳癌の臨床 第34巻1号 P55-63、2019
岩手医大 産婦人科学講座 板持 広明 先生他	I II 各論 7. 腫瘍免疫 3/ 免疫チェックポイント阻害剤	実践臨床生殖免疫学 568-72
岩手医大 産婦人科学講座 佐藤 誠也 先生他	婦人科癌の化学療法	エビデンスに基づいた 癌化学療法ハンドブック 2018 530-544.
岩手医大 呼吸器外科学講座 齊藤 元 先生他	The intratumoral distribution influences the prognostic impact of CD68-and CD204-positive macrophages in non-small cell lung cancer.	Lung Cancer 2018 Sep;123:127-135
岩手医大 呼吸器外科学講座 齊藤 元 先生他	Reagent-saving immunohistochemistry for HER2 using non-contact alternating current field mixing.	J Clin Pathol 2019 Jan;72(1):25-30
岩手医大 呼吸器外科学講座 齊藤 元 先生他	Phase II trial of induction chemotherapy with carboplatin and paclitaxel plus bevacizumab in patients with stage IIIA to IV nonsquamous non-small cell lung cancer.	Surg Today 2019,in press
岩手医大 呼吸器外科学講座 齊藤 元 先生他	Surgical risk score as a useful predictor for postoperative complications in lung cancer patients.	J Iwate Medical Association 2019, ,in press
岩手県対がん協会 いわて健康管理センター 石川 和克 先生他	当センター受診者におけるメタボリックシンドロームの実態と非メタボ高危険群との比較検討 —より有効な特定保健指導の確立を目指して—	日本人間ドック学会誌 33 : 62-68, 2018
岩手県対がん協会 いわて健康管理センター 石川 和克 先生他	当施設における肝機能異常を示す受診者の異常パターン別臨床背景の検討 —受診者の継続受診促進の観点から—	日本人間ドック学会誌 33 : 579-585, 2018

## 2 研究発表

	年・月	発表先・演題	発表者
胃がん・食道がん・大腸がん・肝臓がん	31年3月	平成30年度消化器関係医師研修会 「カテゴリー分類とその実例」	岩手県対がん協会 いわて健康管理センター 狩野 敦 先生
	30年4月	第118回日本外科学会定期学術集会 「腹腔鏡下ドナー肝切除の手術手技 ～肝実質切離後に動門脈を確保する～」	岩手医大 外科学講座 新田 浩幸 先生
	30年5月	第72回手術手技研究会 「腹腔鏡下ドナー肝切除術における ICG 蛍光イメージングを用いた胆管同定の有用性」	岩手医大 外科学講座 新田 浩幸 先生
乳がん・子宮がん	30年5月	第70回日本産科婦人科学会学術講演会 「再発リスク因子を有する IBII 期子宮頸癌における術後補助化学療法の有用性に関する検討」	岩手医大 産婦人科学講座 佐藤 誠也 先生他
	30年5月	第70回日本産科婦人科学会学術講演会 「卵巣癌における癌関連線維芽細胞および EMT 関連蛋白の免疫組織化学的検討」	岩手医大 産婦人科学講座 深川 大輔 先生他
	30年6月	第59回日本臨床細胞学会総会（春期大会） 「子宮頸がん検診によって発見された子宮頸部腺癌の検討」	岩手医大 産婦人科学講座 利部 正裕 先生他
	30年11月	第28回日本乳癌検診学会総会 「総合判定における検診精度に影響を与える所見の考察」	岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二 先生
	31年3月	第16回日本乳癌学会東北地方会 「乳がん検診におけるマンモグラフィと超音波検査の総合判定」	岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二 先生
	31年3月	第25回日本産婦人科乳腺医学会 「マンモグラフィ検診における高濃度乳房問題と超音波検査の位置づけ」	岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科 大貫 幸二 先生
肺がん	30年5月	第35回日本呼吸器外科学会総会 「当科における85歳以上の肺癌手術症例の検討」	岩手医大 呼吸器外科講座 出口 博之 先生他
	30年5月	第35回日本呼吸器外科学会総会 「腫瘍径30mm以下の原発性肺腺癌における FDG-PET と腫瘍浸潤の検討」	岩手医大 呼吸器外科講座 出口 博之 先生他
	30年5月	第35回日本呼吸器外科学会総会 「肺癌根治術における術後予測 DLCO 評価の検討」	岩手医大 呼吸器外科講座 齊藤 元 先生他
一課	30年7月	第56回日本消化器がん検診学会東北地方会 「検診（読影）結果としての慢性胃炎について」	診療放射線技師 菅原 将人 他
	30年11月	第8回東北放射線医療技術学術大会 「当協会の胃がん検診における精密検査早期受診勧奨の考察」	診療放射線技師 菅原 将人 他
	31年1月	第38回東北地区集検放射線技術部会研修会 「胃検診における追加発泡剤投与方法の比較」	診療放射線技師 豊田 和晃 他
四課	30年11月	第57回日本臨床細胞学会秋期大会 「子宮頸部乳頭状扁平上皮癌の1例」	臨床検査技師 立花 陽

## X 医療技術者の育成・援助

修学資金の貸与	平成30年度貸付		貸付総額
	4人	2,448,000円	6,120,000円